

リリースノート 顔跡／KAOATO Ver4.1

No	機能追加	内容	機能名
1	新製品「サイネージ」追加	新製品の「顔跡／KAOATO4 サイネージ」を追加しました。 顔認証ウェルカムボード、顔認証部屋案内、部屋予約管理の機能があります。	サイネージ機能(SN)
2	履歴削除機能の連続運用対応	監視機能を連続運用中に履歴削除が動作できるように、必要最低限の処理のみを動作させるためのパラメータを追加しました。	履歴削除機能(CL)
3	ログ収集ツールの画面動作改善	ログ収集ツールの画面動作を操作がわかりやすいように改善しました。	ログ収集ツール(LogCollection)
4	ログ収集ツールの動作改善	収集する情報を見直し、より詳細な設定情報などが収集できるよう改善しました。	ログ収集ツール(LogCollection)
5	LANIOの制御改善	LANIOの各出力ポートに対して個別にON/OFFの信号を送信できるようになりました。	監視機能(TK)
6	入力画像回転機能改善	カメラごとに入力画像の回転角度を指定できるよう機能を改善しました。	監視機能(TK)
7	LANIOの動作障害対応	LANIOでLA-5Rの状況確認処理が正常に動作しないことがある障害に対応しました。	監視機能(TK)
8	発報テキスト出力出力属性追加	発報時にテキストを出力する機能で出力できる情報に「ファイル名」と「拡張子なしファイル名」が追加されました。	監視機能(TK)
9	顔検出領域設定機能追加	監視する画像の中で顔を検出する場所をあらかじめ制限することができるようになりました。	監視機能(TK)
10	メール設定画面の操作方法改善	メール設定画面で「前回値に戻す」ボタンがなくなり、前回値に戻す場合は「保存」ボタンを押さずに閉じ、再度メール設定画面を表示することで表示されるようになりました。	管理機能(AD)
11	NeoFace Ver4.1設定値対応	顔認証エンジンNeoFaceのVer4.1用の設定値が設定できるようになりました。	管理機能(AD)
12	登録者基本情報紐付け操作方法改善	登録者基本情報に登録者を紐づける操作方法が追加になり、解像度の低いディスプレイなどでも操作しやすいように改善しました。	検索機能(SV)
13	検索条件指定、検索結果表示方法の改善	ログ検索の結果に「LogID」が表示でき、検索条件に「LogID」が指定できるようになりました。 「LogID」はログ1件に付加されている一意なIDです。	検索機能(SV) バックアップ機能(BK)
14	検索条件指定の日時指定の障害対応	検索条件で日時を指定する箇所で時間が指定できなくなっている障害に対応しました。	検索機能(SV) 登録者類似一覧表示機能(SL) 高速検索基盤(VL)
15	メール送信機能個別アドレス対応	発報時メールを送信する際に、基本情報へ登録された個別のメールアドレスへメールを送信する機能が追加されました。	検索機能(SV) 発報監視機能(RV) 登録者発報監視機能(WA)
16	アンチパスバック機能追加	入退室で入室する際の認証記録が無い場合、退室時に認証許可としない仕組み(アンチパスバック機能)を追加しました。	入退室 認証機能(GCA)
17	入退室グループ対応	入退室の各機能が登録者グループ管理機能(GR)との連携に対応し、登録者を任意グループへ割り当てたり、任意の登録者グループのみの認証ができるようになりました。	入退室 認証機能(GCA) 入退室 登録機能(GCR)
18	ネットワークカメラ標準規格「Onvif」対応	ネットワークカメラの標準規格である「Onvif」に対応し、カメラの動作モードに「Onvifモード」を追加しました。	入退室 認証機能(GCA) 入退室 登録機能(GCR) 入退室 削除機能(GCD)
19	入退室カメレオンコードのみモード追加	入退室の各機能で「カメレオンコードのみ」モードが追加され、カメレオンコードのみでの登録、認証、削除ができるようになりました。	入退室 認証機能(GCA) 入退室 登録機能(GCR) 入退室 削除機能(GCD)
20	入退室設定ファイル作成ツールの追加	入退室の設定ファイルのメンテナンスを画面上で操作できるツールを追加しました。	入退室設定ファイル作成ツール(GCConfig)